

清水工場環境方針

私達は世界遺産・三保の松原に代表される風光明媚な地域でフッ素化学品を製造する工場として、“すべての人の健康や環境を保護する”という方針に基づき、事業活動から生じる環境への影響を低減すべく、環境との調和に注力します。当社の供給する製品のみならず、その工程、各種サービスに至る様々な側面において環境保全に努め、地域社会との共生を目指して以下の項目を推進していきます。

1. 関連法規、規制及び各種協定を遵守する。
2. 当工場の事業活動に係わる環境側面を認識し、
汚染の予防はもちろん、健全な環境の維持・向上に努める。
3. 以下の項目を環境管理項目として推進する。
 - ① 地球温暖化ガスを含む大気へのエミッションの削減を強化する。
 - ② 産業廃棄物の削減及び適正処理を推進する。
 - ③ 省エネルギー、省資源を推進する。
 - ④ 化学物質に起因する環境汚染を予防する。
 - ⑤ 地域社会とのコミュニケーションを通じ、相互理解を深め共生を図る。
4. プロダクトシューワードシップとグリーン調達を推進し、安全安心な製品とサービスを提供する。
5. 環境方針達成の為、具体的な環境目的・目標を設定し、当工場で働くすべての人による活動を推進するとともに、定期的に見直すことにより環境管理システムの継続的改善を推進する。

この環境方針は清水工場内全部門、全従業員に周知するとともに、一般の人にも開示する。



世界遺産の富士山と三保の松原

2017年1月1日

清水工場長

伊藤 勤